



なぎちょう  
奈義町

9月議会

# 議会だより



## シリーズ・まちの匠

てるゆき つぎえ  
メロンとともに・金田晃幸さん・次江さん

160号

### 【おもな内容】

- 9月定例会で決った事 ..... 2 ページ
- こども園、中学校建設調査特別委員会報告等 ..... 3 ページ
- 常任委員会報告 ..... 4 ~ 5 ページ
- 一般質問（8名）、政務活動費報告 ..... 6 ~ 14 ページ
- 決算特別委員会報告 ..... 15 ページ
- 組合議会報告、表紙の紹介、編集後記 ..... 16 ページ

令和3年11月1日発行

発行 奈義町議会  
編集 議会広報委員会  
〒708-1392  
岡山県勝田郡奈義町  
豊沢306-1  
☎(0868) 36-4191

# 9月定例議会（令和3年9月7日～9月22日）

次のような議案など34件が提出され審議・決定しました

## 《条例》5件

(全員一致で可決)

■介護保険サービスに関する条例の改正4件

介護保険事業の各種サービス運営等について、利用者の保護や、災害時のサービス継続をするための研修実施等の義務付け等。

■奈義町議会基本条例の改正

## 《補正予算》7件

■一般会計 (賛成8、反対1で可決)

借地解消のため公共用地（中央広場・滝川つくし幼稚園）取得・借入金繰上げ返済・防災拠点整備などの費用。

■国民健康保険特別会計他5件

(全員一致で可決)

## 《決算》11件

■一般会計 (賛成8、反対1で認定)

反対討論 森藤議員

地方創生事業には2億7千万円使っている。しごとえんへの委託料が多く自立に程遠い。こども園については、事業費も増え、町民の理解と合意のもとに進んでいない。

賛成討論 なし

■特別会計

・分譲地造成特別会計

(賛成8、反対1で認定)

・国民健康保険特別会計他5件

(全員一致で認定)

■公営企業会計

・上水道事業会計他2件

(全員一致で認定)

## 《報告》4件

- ・財政健全化判断比率
- ・公営企業資金不足比率
- ・出資している法人の経営状況
- ・専決処分の承認

## 《その他》2件

■奈義町過疎地域持続的発展市町村計画について(賛成8、反対1で可決)

## 《請願、陳情、意見書》

種別	付 議 案 件	結 果
請 願	新型コロナ禍による米危機の改善を求める請願	全員一致で採択
	選択的夫婦別姓制度の法制化に反対する意見書の提出を求める請願書	継続審査
陳情	選択的夫婦別姓制度の法制化を進める意見書の提出を求める陳情	継続審査
意見 書	新型コロナ禍による米危機の改善と食料支援制度の創設を求める意見書(案)の提出について	賛成8、反対1で可決
	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書(案)の提出について	全員一致で可決

# こども園、中学校建設調査特別委員会報告

7月14日、9月15日、  
10月1日、委員会を開催した。

内容は、こども園・

中学校の進捗状況、ウッショックの状況と町の考え方、過疎対策事業債の説明。

主な質疑は次のとおり。  
(こども園について)  
問…築山はなくなるのか。

答…築山はなくなる。

問…町民の方が集う公園の見直

りたりする小山は必要ということなので、外構の中ができるこ

とを考えていきたい。  
問…間仕切りなどが省略されているが、強度は大丈夫か。

答…構造的に影響を及ぼすようなどころは取り除いていないので、弱くなるということはない。

問…広戸風の対策は。

答…100年に1回吹く風に上乗せをしてガラスサッシ、構造が成立するように計算した。

ガラスは飛散防止フィルムでひびが入っても飛び散ることがないようにしている。必要があれば追加の対策を行うことも可能。

(中学校について)

問…町民の方が集う公園の見直

しは議論になつていなか。

答…基本的には基本設計をもとに検討している。構造計算にかかる部分を優先して完成

させることを急いでいる。  
問…1期工事と2期工事の間、給食の配膳はどうするのか。

答…仮のスペースを設けて搬入する。  
問…OAフロア、メディアセンターの検討は。

答…今は、ひとり1台端末をもつておらず、いわば学校中がメディアセンターという状況。場所によってOAフロアも必要なかも知れないが、基本的にはすべてWi-Fiで。

ウッドショック（木材価格の高騰）については、木材の先行確保も検討していたが、調査の結果年明けには落ち着くとの見込みが示されたため、従来発注型の工事を受注したゼネコンから調達する方法で進めるとの報告を受けた。

過疎対策事業債については、地方交付税の算定台帳をもとに説明を受けた。質問に対し、借り入れた額は元金・利子として償還する必要があるが、その財源として交付税措置があり、基金も準備している、と答弁があった。

# 演習場対策特別委員会報告

8月17日岡部議長、委員5名

で日本原駐屯地を表敬訪問し、新司令、業務隊長と面談を行つた。

中井泰洋委員長  
鷹取渡委員  
岡親佐委員  
坂井健一新司令  
岡部英生議長  
小阪四郎副委員長  
上原伸介委員



内容は、

①陸上自衛隊日本原駐屯地の現行体制の確保、更なる充実の要望活動

②自衛隊の訓練の状況、演習場使用状況の説明

③隊員と町民等との交流についての意見交換

# 委員会報告

## 総務常任委員会

総務常任委員会は、総務課、税務住民課、こども・長寿課、新型コロナウイルス感染症対策推進室、学事課、こども園・中学校開設準備室、生涯学習課、学芸図書課が所管する事業について審査を行います。

■委員長：鷹取 渡 ■副委員長：森藤政憲 ■委員：岡部英生・岡 立・定森廉敏

### 【総務課】 職員の採用について

- Q 保健師の採用について、どう考えているか。  
A 不足する部分は、会計年度任用職員の配置等で対応する。すぐに採用という状況ではない。

### 【税務住民課】 クリーンセンターの問題

- Q 処理しきれないごみを外部処理施設に出す費用は町に請求が来るのか、クリーンセンターの会計で処理できるのか。  
A この搬出は現在のクリーンセンターの予算の中で行うが、後に確定し、負担額が発生したら奈義町に請求がされる。

### 【こども・長寿課】 不育治療について

- Q 不育治療の助成について、周知できているか。  
A 制度開始当初に比べ、最近はPRが不足しているかもしれない。

クリーンセンターでゴミが処理しきれなくなったのは、世帯数が増えたことと、以前は分別していたものが、可燃ゴミとして出されていることが原因と考えられる。



### 【新型コロナウイルス感染症対策推進室】 PCR検査について

- Q PCR検査の補助について、もっと宣伝が必要ではないか。  
A 町でも広くPRし、病院でも言ってもらうようにする。

### 【こども園・中学校開設準備室】 こども園の教育方針

認定こども園については、要領や教育方針、目標などを検討する委員会を設置する。

### 【請願、陳情の審査】 選択的夫婦別姓制度について

国でも議論がなされているところであり、動向をみながら審査すべきとの意見が多く、継続審査とすることに決定した。

# まちづくり常任委員会

まちづくり常任委員会は、情報企画課、産業振興課、地域整備課、こども園・中学校建設推進室が所管する事業について審査を行います。

■委員長：小阪四郎 ■副委員長：上原伸介 ■委員：芦田一郎・岡 親佐・中井泰洋

## 【情報企画課】 奈義町公式アプリ

- Q 公式アプリケーションの機能強化の内容は。  
A まだ具体的な内容は決まっていないが、広く声を集め、わかりやすい画面表示に変えたい。



公式アプリの  
ダウンロード(取得)数  
979件  
(10月18日現在)

## 【産業振興課】 山の駅の取り組み

- Q コロナウイルスの影響を受ける山の駅での取り組みは。  
A 緊急事態宣言後を見据え、休業中にメニューを研究したり、美術館とコラボしてソフトクリームの割引券を配布している。



防鳥ネットと電気柵で完全防御

## 【情報企画課】 オートキャンプ場について

- Q オートキャンプ場の整備について、どの程度の規模を考えているのか。  
A 具体的な規模等は、これから検討していく。既存の資源を有効活用する方針で、まずは山の駅周辺をひとつの候補地として調査していきたい。

## 【産業振興課】 食用トウモロコシについて

- Q 食用トウモロコシの推進について、鳥獣害対策には費用がかかる。何か考えは。  
A 電気柵が効果的であることが分かってきた。次年度に向けて、いくらかでも補助できるよう考えたい。

# 町政を問う

## 一般質問

ページ	議員名	質問項目
7	岡 親佐	1. 保育園と2つの幼稚園の活用方法は 2. 町道、農道の整備について 3. これから奈義町の農業について
8	上原 伸介	1. 「奈義町気候非常事態宣言」について 2. 新型コロナウイルス感染症について
9	定森 廉敏	1. 町の財政について 2. マンホールトイレについて 3. 地下水の保全について
10	中井 泰洋	1. 奥町政の真芯にあるものは 2. 子どもの遊び、遊び場について
11	森藤 政憲	1. 町民有志の皆さんニュースに指摘してある、町長のパワハラ問題、その他役場の働く環境について 2. ナギフトカードを使っての、新型コロナ対策の全町民への給付金について 3. 認定こども園について ◇ 補聴器購入への助成を検討してはどうか
12	岡 立	1. コロナウイルス感染症について 2. ひきこもり等、困り事をかかえた人たちの支援について 3. 子どもたちへの性教育について
13	小阪 四郎	1. 有機農業について 2. 河川の土手の整備について
14	芦田 一郎	1. コロナ禍について

議会だよりに記載できなかった質問には ◇が付いています。



岡 親佐 議員

## Q 保育園と幼稚園の活用計画は

A 地域に根差した魅力的な活用をしたい

**質問** 保育園、幼稚園の再利用を委員会等で検討されていると思うが、旧東幼稚園は再利用の検討にかなりの時間がかかった。早期の活用方法の検討は出来ないか。

答弁 町長 空き園舎となる、保育園、幼稚園の活用については、将来性などを踏まえて関係地区の意見を伺い、地域に根差した魅力的な空き園舎の活用が図られるよう検討する。

**Q 町道、農道の整備を各地区で実施し、安全な交通の確保に協力を願う**



米生産者に支援を

**質問** 奈義町は、他町と比べ町道、農道等は十分整備されている。ただし、主要町道は整備されているものの、その他の町道、農道などは、草、芝などで幅が狭くなっている。土を取ったり、草を削ったりして整備できないか。

答弁 町長 環境に優しい農業に転換し、生産コストを抑制し、作物の付加価値を向上させ、農業経営の安定に向けた取り組みを行いたい。

**質問** 保育園、幼稚園の再利用を委員会等で検討されていると思うが、旧東幼稚園は再利用の検討にかなりの時間がかかった。早期の活用方法の検討は出来ないか。

答弁 町長 空き園舎となる、保育園、幼稚園の活用については、将来性などを踏まえて関係地区の意見を伺い、地域に根差した魅力的な空き園舎の活用が図られるよう検討する。

**Q 農業改革プランの今後は**

**A 先進地を調査し、素案を示せるよう検討**

**質問** 農業改革プランは、どのような方針で進めるのか。

**答弁 町長** 今年度から、町道沿いの草刈作業は2回まで報償費を支払う。また、路肩に堆積した土砂等を取り除く作業も実施地区に報償費を支払う。地区で実施していただき安全な交通の確保に協力を願いたい。また、B&G財團補助決定により、小型重機の整備も予定している。

**答弁 町長** 集落営農による連携法人等を立ち上げてある先進地の取り組みを調査し、緩やかな連携や統合に向けての検討も行いたい。若手就農者の確保を図り、安定した経営基盤で持続的農業のあり方について、本町の実情に即した素案が示せるよう検討する。

**Q 米価下落は農業経営を圧迫するが**

**A 付加価値を向上させるための取り組みを行ないたい**

**質問**

米価下落で農業継続が難しくなる。零細農家は補助事業などの対象になりにくいので、機械等の導入時に助成はできな

## Q CO<sub>2</sub>削減では、効果がないのでは



上原 伸介 議員

## A 取り組む必要はある

**質問** 「奈義町気候非常事態宣言」では、地球温暖化や異常気象の原因が、「二酸化炭素排出量の増加によるものである」とされている。いろいろと調べてみたが、それだけが原因ではないと思う。また、「2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目指す」とあるが、これが仮に実現したとしても、そのような社会が奈義町に適しているとは思えない。内容の一部修正をすべきではないか。

**答弁 町長** 我々が今生活をしていくなかで、産業革命以降、二酸化炭素を多く排出していることは事実だろうと思っている。

また、二酸化炭素の排出量の増加が、地球温暖化の要因になっていることも事実であると思う。二酸化炭素の排出を実質ゼロにしていくことが、次の世代へ確かな環境を残していくために、今できる最大のことであると考えている。

**Q ワクチンを過信しきりでは**  
**A 国が認めているものは勧める**



脱炭素社会への取り組み  
「電気自動車」

**質問** 新型コロナウイルス感染症にはPCR検査が用いられているが、これは感染していることを確定するものではない。いま重大視すべきことは、「PCR陽性」と「感染」とを混同しているところにあると考えている。

また、町長はワクチンの接種を推奨しているが、接種したくてもできない方もいる。その根

拠とされる「有効性95%」というのは、100人中95人が感染を免れることを示す数値ではない。海外では、ワクチン接種による後遺症や死亡者の数も公表されている。ワクチンの効果を過信し、それを奨励する行為は控えるべきではないか。

**答弁 町長** 確かにPCR検査は、ウイルスそのものを検出するものではなく、陽性か陰性かが判明する検査である。しかし、この検査方法が感染を判断する一番有効な手段とされており、感染者を把握する方法としては適当であると考えている。ワクチンの効果については、厚生労働省の試算も出ており、感染予防には有効であると考えている。また、接種するかどうかは、個人の権利であり、それを侵害しないよう気を付ける必要はある。しかし、町としては、有効性が認められるものを、皆さんにお勧めするということが、重要な仕事だと思っている。



定森 廉敏 議員

## Q 下水道事業の長期償還利子もあり こども園、中学校建設の償還は大丈夫か

A 実質公債費比率のピーク時も健全財政を維持。備えも十分。安心していただきたい

### 質問

当初の総事業費約70億円の下水道事業の企業債償還は、

令和2年度決算時で令和3年となっている。こども園、中学校の建設費用の償還がピークになる令和12年の町の財政は大丈夫か。

### 答弁 町長

下水道事業の企業債償還は令和元年度から4年度が償還のピークで、令和2年度決算では元利償還1億9千万円となっている。令和5年度から企業債の償還も徐々に減少していく。こども園、中学校建設に係る財政シミュレーションでは、財政の健全化を示す指標の一つである実質公債費比率のピークは上下水道の企業債償還も含めて、起債制限を受ける18%より低い12%である。健全な財政が維持できると考えている。また、地方財政法第7条では、繰越金の半分以上は基金への積立てか、繰上償還に充当すると定められている。令和元年度の標準財政規模に対する基金現在高の割合

では県内で第2位になるほど備えは十分である。

質問 0・02%の金利について、もっと安心する答弁を。

### 答弁 総務課長

日銀のマイナス金利を反映している。この金利についても、地方交付税措置の部分であり、過疎債については元利償還金の7割が国から交付税措置される。マイナス金利は現在の経済状況を鑑みると、しばらくこの状況は続くと考えている。

Q 非常時におけるマンホールトイレの備えを

A 防災計画のなかで検討していきたい

水が大規模に発生した場合などに有効と認識している。中学校

の体育館は長期避難所の位置づけでもあり、設置できるよう検討していきたい。



安心のマンホールトイレス  
出典：国土交通省ウェブサイト  
([https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukoku/do\\_sewerage\\_tk\\_000411.html](https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukoku/do_sewerage_tk_000411.html))

Q 地下水保全の条例の制定の考えはないか

A 必要に応じて対応したい

質問 地下水量、水質、水源地域の保全を考え、条例制定の考えはないか。

### 答弁 町長

水質保全のための条例は、約35%の自治体で制定されている。今後地下水の過剰摂取等で必要があれば対応していきたい。

# Q 奥町政の真芯にあるものは



中井 泰洋 議員

## A 次世代のためのまちづくり

質問

町長が政策として出して出している「すべての施策を人口維持につなげる」の向こう側、その先にあるものは何か。

町長の実施した、またはこれから先実施していくこうとしている施策の真芯：ど真ん中には何があるか、何を考えているのか。

答弁 町長

次世代に活力のある、明るい未来のある奈義町を引き継いでいくことが、使命であると思っている。

町長になってから、地方創生事業の進め方を抜本的に見直し、町民主体の地域再生推進法人を設立するなど町民と協働のまちづくりを進めてきた。

また、農業の未来を見据えた改革、交通弱者対策、在宅育児をしながらの働く仕組み、GIG Aスクールでの一人一台のタブレット配布、こども園の新設や中学校の建て替え工事の取り組みなど、奈義町の将来を見据えた事業にチャレンジしている。

これらは、全て明るい未来への挑戦である。

未来を見据え、立ち止まることなく、受け継いできた奈義町をさらに耕し、未来に向けて種を蒔き続けることが重要であると考えている。

ている。町長、教育長の考えは。

答弁 町長

ひと昔前の子どもたちは、工夫したり、相談しながら遊んでいた。田んぼで野球をしたり、神社で缶蹴りをしたりして、社会性や協調性、忍耐力、判断力、想像力等が生まれたと考えている。

今後、パソコン、インターネットでも取り入れ、考える力を育み、遊びたくなるような仕掛けをしていくことも必要である。

質問

子どもたちが外遊びできる遊び場の整備を。

答弁 教育長

現在でも運動公園内の、とんがりワールド、スケートボード場など様々な施設の利用がなされている。

今後、スケートボード場に施設を追加し、子どもたちには体験してもらおうと考えている。川遊びについても、水辺公園の整備を検討していく。



次世代にも引き継ぎたい

質問 子どもたちには、「よく遊びよく学べ」が理想だが

A 仕掛けをしていく必要がある

答弁 町長 子どもの遊び場についてはしっかりと検討していく。



森藤 政憲 議員

## Q 町長のパワハラ、 事実であれば重大

A そういう事実はない、  
と認識している

質問

奥町長がパワハラを行っている、との記述がある。これは本当か。

答弁 町長

パワハラとは、優

越的な関係を背景とした言動となっているが、その事実はない。

質問

事実でないとすると、町民有志のニュースがウソをつい

てている事となるがどうか。また、これ（パワハラ）が事実であれば町長がウソの答弁をした事となり、重大問題である。

A

町民への給付金、な

りリスクを減らすため

Q

ぜ、券での要望を無

視したのか

機を叩いて大きな声でその職員を叱るために呼び出すという事はなかつたと言うふうに認識している。

なかつたのか。町民の思いより、町や町長の思いが上にいっている。町民の思いから出発すべきだ。

答弁 町長

非接触という事で

町民の命を守るために、ナギフトカードを使っている。

答弁

情報企画課長

誰でもナ

ギフトカードを持つことができるので、機会の平等は保証されている。

質問

こども園の事業費大幅増のこど

も園は再検討を

Q

事業費大幅増のこど

も園は再検討を

いる

いったん立ち止まり再検討すべきではないか。

答弁

町長

実施設計の予算についても議会の承認もいただいて、議会とともに進めてている。

こども園は皆さんのが欲しがつて、議会とともに進めている。こども園は皆さんが欲しがつて、議会とともに進めている。

こども園は皆さんが欲しがつて、議会とともに進めている。

A

こども園の事業費が、17億2,000万円に大幅に増えて

いる。これに周辺の駐車場の整備費用8,500万円を加えると、

18億円を超える。1331筆の署名にあるように、こども園は、

いって質問した。

◇その他、補聴器への助成について質問した。

私の言葉の使い方が悪かったかもしれない。

答弁 町長

総意と言ったのは、私の言葉の使い方が悪かったかもしれない。



こども園予定地周辺の駐車場整備  
(事業費8,500万円)

# Q コロナウイルス感染について



## A 安心できる情報を提供していく

岡 立 議員

質問

ワクチン接種を安心して受けるには、信頼できる情報や統計が必要と考えるが、町民への情報発信は、できているか。

答弁 町長

町内では発症者数も少なく、独自で統計は出せないが、国や消防組合からの情報を参考にした。

必要な情報を発信することによって安心して接種していただくな。

質問

家庭内感染への支援は。

答弁 町長

保健所を通じて行うしかないし、また、それが一番確実である。

質問

妊娠婦さんへの接種の不安解消や、感染時の支援はどうか。

答弁 町長

かかりつけの医師と相談をしてもらいうのが一番。町としては、接種がスムーズにできるよう場をととのえておく。

## ワクチン接種率 (%)

	1回目	2回目
12~64歳	84.24	81.24
65歳~	97.23	96.55
全 体	89.42	87.34

(令和3年10月18日時点)

質問

A Q 子どもたちへの性教育について  
保護者の方々とも協力して進める

質問

困りごとをかかえた人の支援は職員と町民の皆さん協力により進める

質問

昨年、生活と健康に関する調査のアンケートを取ったが、結果は。その後は、どうなつているか。前に進んでいるか。

答弁 町長

調査数2737人で回答738人（16才～64才）。社会機能低下者2・08%の結果だった。関係機関と協議しながら早急に取り組みたいと思うが、コロナ対策もあり、思うようには進んでいない。町民の皆さんの協力もいただきながら、頑張って進めていきたい。

答弁 教育長

性教育は、命の教育、心の教育で、すべての教科の中で大切なこととして指導している。町独自でできることとして教師も子どもたちも、保護者の皆さんも一緒にになって学習する機会を設けられたらと考えている。



子どもたちが幸せに育つための性教育

への悲惨で悲しい事件が続いている。正しい性教育をきちんと行なうことが犯罪の防止につながる一番の近道と考える。教科書の内容を変えることはできなくても、町独自でできることはないか。



小阪 四郎 議員

**Q 来年度の農林水産関係予算概算要求が示されたが活用すべきでは**

**A 可能な限り取り入れたい**

**質問**

国の概算要求の事業内容を精査し、本町の農業の方向性と合う事業は活用すべきではないか。

**答弁 町長**

良質な堆肥を活用できる本町ならではの利点を生かし、可能な限り取り入れたい。

**質問**

有機堆肥の利用で耕畜連携を推進すれば、環境負荷軽減につながり、本町の農業にとって先行きは明るいと思うが、取り組みについて伺う。

**答弁 町長**

国において、みどりの食料システム戦略の一つに2050年までに有機農業の取り組み面積を拡大するとしている。耕畜連携により土作りや菜の花を緑肥とし環境保全型農業への取り組みを引き続き行っていく。環境への配慮を掲げたSDGsの理念のもと、循環型農業である有機農業と環境に優しい農業を推進し、奈義町の農業の特色を生かした付加価値向上に向けて継続的に取り組んでいく。

**答弁 町長**

過去の災害復旧事

**Q 河川の土手の整備は  
A 整備済である**

**質問**

管理道のない土手の整備は管理がしにくい。隣接する水田の持ち主、担い手、集落営農組合の皆さんの労力は大変なものである。負担軽減のためにも考えはないか。



完熟たい肥 → 販売準備完了



管理道のある土手



管理道がない土手

業や河川整備事業により様々な形態となっている。河川については整備済となつておらず、現状では次の改良には至らない。河川に続いた圃場の管理等は、営農者の負担は多く、労力がいると認識しているが、町の助成等を活用し、引き続き管理に努めていただきたい。

## Q 町内で一切感染者が出ないような 覚悟が必要では



芦田一郎 議員

## A 一番大切なことは命を守ること 感染拡大防止と経済活動の両立を図る

質問

奈義町内では、行政の指

拡大防止と社会経

導により、イベントの自粛、ワクチン接種、そして個人の自粛によりコロナ感染が低調に推移しているが、今後も町民の自粛が緩んでいかないよう、町長、教育長は、心を鬼にして、決断しなければならない場面があると思われる。現在よりも厳しい施設利用の制限など緩みを引き締めるよう、まん延防止対策を継続しながら、3回目のワクチン接種の準備をする等、奈義町内からは、一切感染者が出ないような覚悟が必要かと思われるが考えを伺う。

拡大防止と社会経済活動の両立を図ることも、これからは必要であり、これかについては、県内や町有施設の利用に応じて、適切な措置を行う。

奈義町内では、行政の指導により、イベントの自粛、ワクチン接種、そして個人の自粛によりコロナ感染が低調に推移しているが、今後も町民の自粛が緩んでいかないよう、町長、教育長は、心を鬼にして、決断しなければならない場面があると思われる。現在よりも厳しい施設利用の制限など緩みを引き締めるよう、まん延防止対策を継続しながら、3回目のワクチン接種の準備をする等、奈義町内からは、一切感染者が出ないような覚悟が必要かと思われるが考えを伺う。

## 令和3年度前期分政務活動費報告（令和3年4月～令和3年9月）

議員氏名	収支報告額（実績） 単位：円							支給決定額	政務活動費の主な使い道
	調査研究費	研修費	会議費	資料作成費	資料購入費	広報費	合計		
上原伸介							0	0	
定森廉敏							0	0	
中井泰洋							0	0	
岡立					42,537	42,537	42,537	「岡りつだより」発行	
小阪四郎				51,186		51,186	51,186	「地方財政関係質疑応答集」他購読料	
岡親佐						0	0		
鷹取渡						0	0		
森藤政憲	16,500			10,907	23,802	51,209	51,209	「森藤まさのり議会だより」発行他	
芦田一郎					5,622		5,622	「地方自治体式辞・あいさつ事例集」購読料	
岡部英生						0	0		

# 決算特別委員会報告

## 決算特別委員会とは

- ・予算が適正に使われたかどうか確認する。
- ・各種資料に基づき、効果や成果について評価する。
- ・必要に応じて来年度の予算に向けて意見を述べる。

9月14日、15日、令和2年度の各会計決算を審査した。

主な質疑は次のとおり。

Q .. ナギテラスは、当初の小商

いマーケットプレイス、賑わいの創出という目的に沿った利用がされているか。

A .. 日曜の喫茶、マルシェ、コ

ンサート、ネイルサロン等、徐々にではあるが目的に沿った使われ方がされつつあると認識している。

Q .. ふるさと納税寄附金が令和元年度に比べて倍増しているが、要因は。

A .. コロナ感染症の影響もあり家で過ごす時間が増えたことにより、全国的にふるさと納税の額が増えた。町としては返礼品を増やしたり、写真の見せ方を工夫した。

Q .. 幼稚園2園が空き園舎となるが、その活用について、検討をどのようなメンバーで行っているのか。

A .. なぎポストに委託し、昨年



賑わうマルシェ（ナギテラス）

がある。

Q .. 国民健康保険特別会計は県の管轄なので医療費が増えて

も県から交付金が出る。基金は、予算編成の際、負担を減らすために取り崩すことを想定したものか。

A .. そのように考えている。

Q .. 介護保険特別会計で、3年間でお金が足りなくなつた際には、基金を取り崩すことは可能か。

A .. 第8期の保険料を決める時に、基金すべてを3年間で繰り入れるということで介護保険料を決めた。

Q .. 下水道事業会計で、料金収入だけで維持管理の費用を賄うことができるか。

A .. 現在は料金収入で何とかできている。

以上、一般会計・分譲地造成特別会計は賛成多数、その他の特別会計6件、公営企業会計3件については全員一致で、すべての決算について認定した。

# 組合議会の報告

## 消津防山組合域

### 津山圏域資源循環施設組合

(小阪議員)

(上原議員)

7月27日、臨時会を開催。正副議長選挙を行い、監査委員の選任に同意した。その他、補正予算（組み替えのみ）、消防ポンプ自動車の購入、高機能消防システム委託について、それぞれ原案のとおり可決した。

7月27日、臨時会を開催。正副議長選挙を行い、監査委員の選任に同意した。

議長 近藤 吉一郎

副議長 岡本 良規

監査委員（職見）和田 賢二

監査委員（議選）小阪 四郎

(敬称略)

## 津山広域事務組合

(中井議員)

7月27日、臨時会を開催。正副議長選挙を行い、監査委員の選任に同意した。

議長 津本 辰己

副議長 左居 喜次

監査委員（識見）和田 賢二

監査委員（議選）浅田 剛至  
(敬称略)

(敬称略)

表紙…金田晃幸さん  
ご夫妻（滝本）



『メロンを作り 40数年』  
おじいさんの代から、手さぐり状態で始めたメロン作りには、苦労の連続でした。一株につけて良い実はたったひとつ。最初はそれもわからず、どの辺りにつけるのが良いのかもわからず、試行錯誤の3年間。理想的な栽培方法を会得し、安定してきたのは、4年目から。

町のふるさと特産便にも利用してもらえるようになつて初めて、多くの方から、「おいしかったよ！」と、声をかけられ、それが励みで続けてこられました。来年からは、夫婦仲良く、少しゆっくりと、生活を楽しみます。ありがとうございました。

秋も深まり、農作物の実りの時期になりました。五穀豊穣を祈り、春先から種子を蒔き、育て、手入れを行い、苦労の末の成果が収穫であり、最大の楽しみです。天地自然に感謝であります。今年は大変暑い夏、豪雨もあり、秋には好天に恵まれ暑い秋でした。米価下落、収穫減でWパンチ、収入減で落胆、反省しきりです。来年こそはとの思いが沸き上がります。秋祭りには感謝と希望で締めくくりたいと思います。

(小阪四郎)

## 【編集委員】

議長 岡部 定森  
委員長 岡上原  
副委員長 森藤伸介  
委員 小阪政憲  
立政憲  
英生 廉敏  
四郎

編集後記